船越小学校通信
かがやけ
船越っ子
令和３年１０月　８日
１７号
文責：校長　佐野貞現



無事に、前期終業式を迎えることができました。今日まで、ご家庭においても新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただきありがとうございました。特に検温や風邪症状がみられる場合に、お仕事がある中、用心のため登校を控えていただいたことに、感謝します。児童も手洗いや消毒が習慣化してきました。職員による放課後等の消毒作業も実施しています。１０月になりこの感染事例は全国及び県下においても減少してきましたが、まだまだ児童生徒の感染についてはメディア等で報道されています。後期もしっかりと感染対策を行いますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

前期終業式の話から～再発見・新発見～

今日は前期の終業式です。令和３年度は、船越小学校全校児童１３５名でスタートし、転出転入がありましたが、今日現在も１３５名です。

さて皆さんは、夏休みをはさんで６ヶ月間、「再発見・新発見」というキーワードの下、しっかりとめあてを立てて、生活しました。前期のスタートからよく頑張っていることは、挨拶です。「〇〇さん　おはようございます」と名前を呼んで挨拶をすることができる児童が増えました。また、夏休み前に、「みんなの靴が並んできた」と話しましたね。今もずっときれいに並んでいる学年が多く、とてもうれしいです。

夏休み明けの９月、この１か月間で校長先生は、皆さんの良さを「新発見」しました。それは、静かに朝読書をしたり、給食を食べたりすることができるようになったことです。給食準備中の待つ姿勢も素晴らしいです。もちろん、勉強も頑張っています。タブレットを学習によく利用していますね。そしてもう一つあります。夏休み前に２年生以上が行った学力調査の結果もよかったです。このようにたくさんできることが増えた皆さんは、前期に立てた「自分の夢」が、かなうのでないかと期待しています。皆さん、自分の夢、かなえられそうですか？

夢をかなえるためには、３年生以上に校長先生から出した課題「自分の良さを伸ばす方法」「自分の弱いところをやっつける方法」が必要です。できているか、よく考えてください。まだ、考え中の人は、今日もらう通知表に担任の先生が「再発見・新発見」してくれた「自分の良いところ」があります。そして、もう少しここは頑張ってほしいというところも書いてくださっています。これをヒントにして、夢の実現のための方法を探してください。１・２年生の皆さんは、お兄さんやお姉さんのいろいろな方法を校長室前に掲示するので、その方法をよく見てください。



「やればできる皆さんは、もっともっと伸びる」と私は信じています。もちろん、学習道具の準備、言葉遣いといった当たり前のことは当たり前に行うことも大切です。忘れ物については、できている人とできていない人が決まってきていますよ。

前期を振り返り、反省を生かし、しっかりと後期へと繋げて、船越小学校のみんなのために一人一人が頑張って、ワクワクする楽しい学校を創っていきましょう！皆さんのこれからの成長を期待して、前期の終業式の話とします。

学習の様子～どうする？やってみる？～



毎日、授業にお邪魔しています。その時、前学年までの学習内容をちょっと忘れていた児童に、「復習プリントを作ったら、やってみる？」と声をかけました。すると、「やってみます」といった子がいました。「わからないことをわからないと言えること」は、とても勇気のいることです。主体的な姿勢に、「いいね！」と言葉をかけ、夢を実現させるためしっかりと支えてあげたいと考えています。